

劇団きづがわ創立50周年記念公演 No. 2 (第66回公演)

(2013年大阪春の演劇まつり参加)

る流れ

木の葉沈みとも

ダイキン労働者ものがたい

ギョウウケオイ？

それって何？

俺たちハケンじゃなかったの？

晴れて「社員」になったと思ったら

2年半後、クビになった！

203名が「雇い止め」になり

新たに240名が雇い入れられた！

「俺たちはモノじゃない人間だ！」

世界のダイキンに挑む非正規の仲間たち！！



- とき： 6月21日(金) PM 6:45
6月22日(土) PM 2:00
PM 6:00
- ところ： クレオ大阪西ホール
(JR環状線&阪神 / 西九条駅下車3分)

入場料： 前売り一般 3,000 円
学障シニア (65才以上) & ペア (夫婦・恋人) 2,500 円
団体割引 10人以上 2,500 円
(当日券はいずれも 500 円 UP)

劇団きづがわ創立50周年記念公演第2弾／第66回公演
(2013年大阪春の演劇まつり参加)

石流れ木の葉沈むとも

ダイキン労働者ものがたり

《かいせつ》

現在我が国には、パート・アルバイト・派遣・有期契約社員など、「非正規」と呼ばれる労働者が一、七五五万人(二〇一〇年)いる。それは、全雇用労働者の三分の一であり、女性や若者の二人に一人は非正規と言われ、大阪では約四五%と、その比率が圧倒的に高い。因みに、労働者派遣法が施行された一九八六年当時の非正規労働者は六七三万人(一五・四%)であり、一千万人以上も増えたことになる。

そして、健康で真面目に働いても、年収が二〇〇万円に満たない「ワーキングプア」と言われる人々が一千万人を超えた。しかも、従業員五千人以上を擁する大企業に働く四人に一人が、その「ワーキングプア」層というから驚きである。この物語は、そんな非正規労働者が、何故急増したかを考察するドラマでもある。

業務用空調機器で、今や世界一となった「ダイキン工業」――

そのダイキン工業の堺製作所で、二〇一〇年八月末、二〇三名の「有期間社員」が「雇止め」となった。ところが、その一方で、ダイキン工業は、二四〇名の新たな有期間社員を雇い入れた。何故、そんな必要があるのか？ 何故、自分たちは「雇止め」(クビ)にならないければならないのか？ 彼らはいずれも、五年、一〇年、一五年と、「偽装請負・違法派遣」のもと、「支援従業員」と呼ばれダイキンで働き続け、その後、二年半前からは直接雇用され、「有期間社員」となり働いてきた……。やがて、その疑問が解き明かされ、彼らは裁判闘争を決意する。世界のダイキンに、たった四人で立ち向かうのである。このドラマは、その四人の仲間たちと、彼らを励まし、支え合う人々のものがたりである。

《スタッフ》

脚本／佐伯 洋

西村康悦

林田時夫

松本喜久夫

演出／林田時夫

音楽／石若雅弥(フリー)

指揮／森川和男(大阪のうたごえ)

美術／和田雅子

喜田和雄

照明／新田三郎(フリー)

効果／田坪文一(劇団せすん)

映像／溝口隆徳(フリー)

舞台監督／北尾利晴(フリー)

製作／和田雅子・椎名千浪

池田広美・箱崎八子

坪井正太・平山憲子



JMIU ダイキン工業支部結成 / 2010.8.7
前列左から長岡、渡辺、角、青山の原告4氏

《出演者連名》

青野充裕(劇団息吹)

小森健司

河塚俊哉

河原正隆

岸上剛士

佐伯 洋

坂口 勉

信田政博

島本拓治

曾我さとみ(フリー)

武田加代子

田中孝史(フリー)

田中たくみ

寺島由浩

中屋光雄

中山講一

西尾純子

西村康悦

野村雅昭

橋野悦子

橋本依子

林田 彩

安田晶三

山田一巳

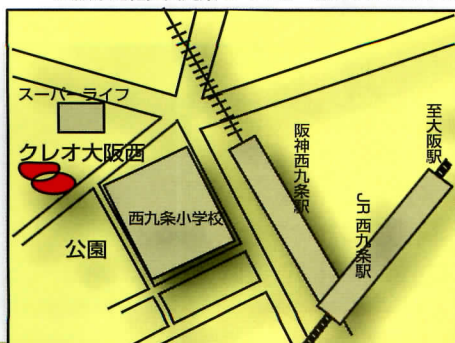
山本惣一郎

(合唱団)

大阪のうたごえのみなさん

会場クレオ大阪西

JR 環状線・阪神なんば線「西九条駅」下車徒歩3分
大阪市此花区西九条 6-1-20 TEL.06-6460-7800



世界のダイキンに挑む仲間たちの姿を通して「非正規」問題の核心を衝くヒューマンドラマ!

《協賛》大阪のうたごえ協議会